

2019年度 実務経験のある教員による授業科目一覧

愛国学園大学

科目区分	科目名	単位数	担当教員名	職名	開講期間	実務経験と授業内容
共通科目 (キャリア支援科目)	就職対策演習 I	2	赤羽根和恵	准教授	前期	企業や団体勤務での労務関係業務の経験と、求職者訓練での講師及びキャリアカウンセリングの実務経験を有し、さらにキャリアコンサルタント及び産業カウンセラー資格を有している。かけがえのない人生を主体的に生きるために、キャリアの設計を行う。それにはまず自己理解と他者理解を深め、産業と職業について知り、自分の適性、社会が求める人材について実務の経験も紹介し考えさせる。
専攻科目 生活文化福祉コース	現代の法律 I	2	有川 博	教授	前期	国家公務員として長年にわたる行政職（検査業務）、国設立の法人役員、政府機関の各種委員としての実務経験を踏まえ、日本国憲法や憲法に関連するその他の公法・刑法・刑事訴訟法等について、国の内外のニュースや裁判例、歴史などを織り交ぜながら最低限知っておいてほしい憲法や法律を解説する。
専攻科目 生活文化福祉コース	現代の法律 II	2	有川 博	教授	後期	国家公務員として長年にわたる行政職（検査業務）、国設立の法人役員、政府機関の各種委員としての実務経験を踏まえ、消費者法、労働法、税法、知財法、環境法、社会福祉法等の日常生活にかかわる現在の法律問題について、最近のニュースや事件、裁判例などを織り交ぜながら解説。また、これから社会で活動したり、就職試験や資格試験を受ける際に最低限知っておいてほしい問題について、ポイントをわかりやすく解説する。
専攻科目 生活文化福祉コース	環境法と福祉法 I	2	有川 博	教授	前期	国家公務員として長年にわたる行政職（検査業務）、国設立の法人役員、政府機関の各種委員としての実務経験を踏まえ、子育て支援、子供虐待、失業のリスク、労働を取り巻く環境、身近にある貧困と生活保護、医療保険や年金保険、障害者支援、高齢者福祉と介護、高齢者への虐待等、人間の一生にかかわる現代の法律・制度について、ニュースや裁判例などを織り交ぜて解説する。

専攻科目 生活文化福祉 コース	環境法と福祉 法Ⅱ	2	有川 博	教 授	後 期	国家公務員として長年にわたる行政職（検査業務）、国設立の法人役員、政府機関の各種委員としての実務経験を踏まえ、日常生活に直接かかわる水、大気、土壌の汚染防止に関する法、廃棄物処理に関する法、各種リサイクル法、自然環境保護法、地球温暖化対策法、環境アセスメント法や環境紛争など環境問題に取り組む法制度の現状と課題について、重要なポイントを解説する。
専攻科目 生活文化福祉 コース	環境行政と福 祉行政Ⅰ	2	有川 博	教 授	前 期	国家公務員として長年にわたる行政職（検査業務）、国設立の法人役員、政府機関の各種委員としての実務経験を踏まえ、環境行政・福祉行政を中心に、法律の制定過程、予算の編成過程、行政計画の策定過程等について多くの事例を取り上げながら解説し、これら政策の執行過程に新たな行政スタイルとして導入された行政手続き、パブリックコメント、情報公開、公益通報保護、内部統制などの制度と実態について事例を基に解説する。
専攻科目 生活文化福祉 コース	環境行政と福 祉行政Ⅱ	2	有川 博	教 授	後 期	国家公務員として長年にわたる行政職（検査業務）、国設立の法人役員、政府機関の各種委員としての実務経験を踏まえ、社会保障行政、環境行政のほか、これらに関連する再生エネルギー行政、震災防災対策行政、地域活性化行政等まで視野を広げ、それらの行政活動について政策評価、行政事業レビュー、会計検査（業績評価）で取り上げられた事例を広く紹介し、分析を加えながら、そこから見えてくる各行政分野における現状と課題についてポイントをわかりやすく解説する。
専攻科目 生活文化福祉 コース	社会保障論Ⅱ	2	赤羽根和恵	准教授	後 期	企業や団体勤務での労務関係業務の経験と、求職者訓練での講師及びキャリアカウンセリングの実務経験を有し、さらにキャリアコンサルタント及び産業カウンセラー資格を有している。社会保障制度は、少子・高齢社会の到来により、高齢者介護、医療、年金、福祉サービス等、様々な側面から検討されている。本講義ではこれまでの実務の経験を踏まえて、介護、衣料、年金、失業、労災の社会保険制度各論を中心に講義を行う。

専攻科目 生活文化福祉 コース	女性労働論	2	赤羽根和恵	准教授	後 期	企業や団体勤務での労務関係業務の経験と、求職者訓練での講師及びキャリアカウンセリングの実務経験を有し、さらにキャリアコンサルタント及び産業カウンセラー資格を有している。男女雇用機会均等法の施行以後、女性労働者を取り巻く環境の変化と、未だ顕在する問題について知る。女性は結婚や出産で退職することが多いが、子育てが一段落した後に労働市場に再参入する、転職をして終業し続けるなど多様な働き方をしている。これまでの実務の経験を踏まえて、女性が仕事を続けるうえでの問題や課題を検討する。
専攻科目 国際情報ビジ ネスコース	女性起業論	2	速水智子	教 授	前 期	IT サービス分野の起業をし、経営してきた経験とともに、社会人教育の実務、公益財団法人役員としての経験を有している。本講義は、自らの IT サービス分野での起業経験にもとづき、ビジネスモデルなどの実務的な知識を得るとともに、女性とビジネスに関する講演、教科書執筆など女性の起業を支援する活動に関わってきた経験から、女性の起業の可能性について考えていく機会を提供する。
専攻科目 国際情報ビジ ネスコース	ソーシャルビ ジネス概論	2	速水智子	教 授	後 期	IT サービス分野の起業をし、経営してきた経験とともに、社会人教育の実務、公益財団法人役員としての経験を有している。ソーシャルビジネスは、社会的な価値を重視する新しい事業形態である。本講義では、ソーシャルビジネスの時代背景、従来のビジネスとの違い、社会起業家、社会的企業といった概念を整理し、海外の事例を紹介する。この分野では学位論文（博士）も執筆しており、これまでの実務経験を踏まえて、ビジネスと社会との関わりについての理解を深める。
専攻科目 国際情報ビジ ネスコース	インターネッ トマーケティ ング	2	速水智子	教 授	後 期	IT サービス分野の起業をし、経営してきた経験とともに、社会人教育の実務、公益財団法人役員としての経験を有している。本講義では、インターネットマーケティングという考え方に基づいて、ネット社会の歴史的展開、人々の購買行動の変化や企業の戦略などについて、インターネット民間利用開始時代に起業し、インターネット活用コンサルティング事業を行ってきた経験に基づき、最新事例を用いて学習する。

専攻科目 国際情報ビジネスコース	プログラミング基礎	2	日坂 彰	准教授	後 期	IT 企業でのシステム設計プログラミング実務の経験を有する。本授業では IT 企業での実務の経験をも活用し、普及度や実用性の高いプログラミング言語を用いて、プログラミングの基本的な構文と動作に関する演習を行う。また、統合開発環境を用いて簡易なアプリケーションを作成し、プログラムで何ができるかに重点を置いた内容とする。
専攻科目 国際情報ビジネスコース	WEBデザイン演習	2	日坂 彰	准教授	後 期	IT 企業でのシステム設計プログラミング実務の経験を有する。本授業では IT 企業での実務の経験をも活用し、WEB サイト（ホームページ）、電子商取引サイト及びブログなどの基盤技術である HTML や CSS を習得し、それらの技術を用いてホームページを作成する。その成果物には基本的な Web デザインを反映させる。また、インターネットの仕組みやファイル形式、作成ソフトの操作方法など関連事項も学習する。
専攻科目 国際情報ビジネスコース	多文化共生論	2	田島和歌子	准教授	後 期	外務省在外公館専門調査員として在イラン日本大使館での実務経験を有する。グローバル化の進展に伴い、異なる文化を持つ人々と接する機会が増えている。本講義では、多文化化する社会を考える上で重要な視点を、実務的な経験に基づき提供する。また、日本の社会で起きている現象や問題点について、事例を通して学習し理解させる。

(注) 人間文化学部人間文化学科には「生活文化福祉コース」及び「国際情報ビジネスコース」を置き、それぞれ専攻科目を開設しているが、学生は希望に応じて所属コース以外の専攻科目を履修することができます。